



* 下線部分は2019年7月に改訂しました。

使用に際して、この説明文書を必ず読むこと。また、必要な時に読めるよう大切に保管すること。

ベンザブロック[®]せき止め液

のどの痛みを伴う せき・たんを早めに抑える、液剤タイプの 鎮咳去痰薬

特 徴

- せき中枢に作用するジヒドロコデインリン酸塩、グアイフェネシンなどの鎮咳去たん成分に加えて、痛み・ハレを抑えるトラネキサム酸を配合。のどの痛みを伴う せき・たんによく効きます。
- スッキリとしたメントール味で、甘さを抑えたサラッとしたのみごちの褐色澄明な液剤です。
- 食事のタイミングに制限されずに服用できます。(服用間隔は4時間以上あげてください)

第2類医薬品

3つの有効成分の働き

⚠ 使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)

1. 次の人**は服用しないこと***
12歳未満の小児。*
2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も**使用しないこと**
他の鎮咳去痰薬、かぜ薬、鎮静薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬、催眠鎮静薬等)、トラネキサム酸を含有する内服薬
3. 服用後、乗物または機械類の運転操作を**しないこと**
(眠気等があらわれることがある。)
4. 授乳中**の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること**
5. 過量服用・長期連用**しないこと**



相談すること

1. 次**の人は服用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談すること**
(1) 医師または歯科医師の治療を受けている人。
(2) 妊婦または妊娠していると思われる人。
(3) 高齢者。
(4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
(5) 次の症状のある人。
高熱
(6) 次の診断を受けた人。
心臓病、高血圧、糖尿病、腎臓病、甲状腺機能障害、血栓のある人(脳血栓、心筋梗塞、血栓性静脈炎)、血栓症を起こすおそれのある人、呼吸機能障害、閉塞性睡眠時無呼吸症候群、肥満症

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振、胸やけ
精神神経系	めまい

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
呼吸抑制	息切れ、息苦しさ等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続または増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談すること
便秘、下痢、眠気
4. 5～6回服用しても症状がよくなり**ない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談すること**

効 能

のどの痛みを伴う せき・たん

用法・用量

添付の計量用コップ(目盛はmLをあらわす)で、次の1回量を、1日3回、必要な場合には1日4回まで服用することができる。ただし、服用間隔は4時間以上あけること。

年 齢	1 回 量
15歳以上	10mL
12歳～14歳	6.5mL
12歳未満	服用しないこと



＜用法・用量に関連する注意＞

- (1)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。
- (2)用法・用量を厳守すること。

安全フタのあけ方、しめ方



小さなお子様の手ではあけにくい安全フタを使用していますので、無理に力まかせにせず、次の要領で扱ってください。

あけるとき：図のように①上からフタを強く押しながら、②左(矢印の方向)へまわしてあげてください。

しめるとき：1)服用のつどビンの口をよく拭いてから、フタをしっかりしめてください(まれに糖分がかたまってフタがあけにくくなることがあります)。2)普通のフタをしめる要領でフタが回らなくなるまで右(矢印と逆の方向)にまわして、からまわりすることを確認してから保管してください。

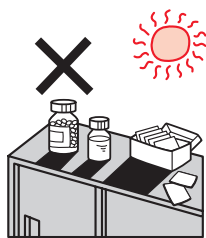
成 分 40mL(15歳以上の1日最大服用量)中

は た ら き	成 分	含 量
せきを和らげる	ジヒドロコデインリン酸塩	20mg
	dl-メチルエフェドリン塩酸塩	50mg
	グアイフェネシン	200mg
たんを排出しやすくする	セネガ流エキス	0.4mL
		(セネガ400mgより抽出)
のどの痛みを和らげる	トラネキサム酸	280mg

添加物：還元麦芽糖水アメ、スクラロース、クエン酸水和物、クエン酸ナトリウム水和物、トメントール、パラベン、安息香酸Na、カラメル、香料、エタノール、プロピレングリコール、グリセリン

保管および取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管すること。
- (2)小児の手の届かない所に保管すること。
- (3)他の容器に入れ替えないこと(誤用の原因になったり品質が変わる)。
- (4)使用期限を過ぎた製品は服用しないこと。
- (5)箱とビンの「開封年月日」記入欄に、ビンを開封した日付を記入すること。
- (6)一度開封した後は、品質保持の点から開封日より6ヵ月以内を目安になるべくすみやかに服用すること。
- (7)計量用コップは使用のつど、水洗いなどして常に清潔に保管すること。



本製品内容についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、または下記にお願い申し上げます。

武田コンシューマーヘルスケア株式会社「お客様相談室」フリーダイヤル 0120-567-087
受付時間：9：00～17：00（土、日、祝日を除く）

なお、タケダ健康サイトでは、多くの健康情報や症状・疾患の情報をわかりやすく紹介しています。

タケダ健康サイト

検索

<https://takeda-kenko.jp>

製造販売元 武田コンシューマーヘルスケア株式会社

〒541-0045 大阪市中央区道修町四丁目1番1号